



津奈木中  
学校便り  
No. 4

# 夢実現・挑戦

令和5年7月20日  
津奈木町立津奈木中学校  
校長 高橋 裕二

## 努力した経験・共に成長した経験は財産

4月に津奈木中に赴任しましたが、1学期終わってみると、あっという間でした。

始業式では、生徒に「未来は自分の中にある」「学校・教室・授業を楽しく」「勉強を頑張る」の3点話しました。先生方には、「授業に一番力を入れる」「学力も含め心身共に生徒を鍛える」「優しさと厳しさを兼ね備えた指導」などをお願いしました。

先日の放課後、県中体連総体前の陸上部の練習を見に行きました。短距離と長距離、フィールドに分かれて練習していました。アップから始まり、本格的な練習になると、一人一人が歯を食いしばって必死になって走っていました。



【6月プール準備 1年体育】

練習を見ながら、中学校の時に「目標に向かって地道に努力した経験」は、将来の生きる力や心身の強さにつながると思いました。また、一人で練習すると、力を抜いたり集中力が続かなかったりしてしまうので、「みんなと一緒に成長した経験」も大切になります。スポーツに限らず、文化面や特技などで、一生懸命に努力し、自分も周りの人も一緒に成長した経験は、大きな財産となるはずです。

ところで、1学期は本校の課題である学力向上に、特に力を入れて取り組みました。

朝自習開始直後の基礎プリント、月に数回の国・数・英3教科ローテーションの「つなぎタイム」、そして、全学年共通問題の漢字大会や計算大会などです。



【6月人権集会 3年発表】

7月実施の計算大会は、学校全体で正答率が80%を超えました。2年生が一番平均点が高く、満点者は1年2名、2年5名、3年5名でした。生徒は自分のために、そして学級のために必死になって努力していました。

中学校で「目標に向かって地道に努力した経験」「みんなと一緒に成長した経験」は、高校や社会でも、必ず役に立つと信じています。

## 津奈木町、教育委員会から大きな支援

津奈木町では、今年度は小中学校の給食費が無償となりました。また、英検は県からの補助がある前から、津奈木町は全額補助されていました。

これまで県内のいくつかの市町の中学校に勤務してきましたが、津奈木町は施設面や環境面、学力充実教材費など、多くの学校予算をつけていただいています。



【7月読み聞かせ 2年教室】

津奈木町及び教育委員会が、子ども達の夢実現のために力を入れておられることを、強く感じるとともに感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、6月にも学力向上のための補正予算を組んでもらいましたので、1・2年生に夏休みの課題の5教科問題集を購入しました。また、3年生が現在取り組んでいる入試対策問題集も、津奈木町の予算の一部を使っています。夏休みの課題は、これまで先生自身がプリント等を作成していましたので、先生にとっても負担軽減となりました。

夏休み明けには、課題テストを実施しますので、生徒の皆さんは、「未来は自分の中にある」の言葉のとおり、今、全力で取り組んで下さい。

### 夏休み、生徒の皆さんへのお願い

- ①自分の命は、自分で守る（交通事故・水難事故）
  - ②1日1回、汗を流そう（家のお手伝い・運動）
  - ③家族や地域の方に、気持ち良い挨拶をしよう
  - ④悩みや困ったことは、親や先生に相談しよう
- ※SNS上の知らない人には絶対に会わない!!

この歳になって嬉しいことがありました。今は高校2年生ですが、水俣大橋付近でよく釣りをしている前任校の男子生徒と偶然出会い、釣りに誘われました。「全部自分が持ってくるから」と言われ、当日何も持たずに行きました。何度かルワーの投げ方を生徒から教わっていましたが、時間をかけて釣るのは人生で初めてでした。水俣川河口で場所を変えていきましたが、なかなか釣れず、最後の場所に行きました。適当にルワーを投げたら、魚がかかりました。自分の実力では無理と分かり、生徒に代わって釣ってもらいました。何と43cmのクロダイでした。私の自宅で、生徒が3枚に下してくれました。これが「ビギナーズラック」かと思い、心に残る1日となりました。